

市長メッセージ

～緊急事態宣言期間延長 引き続き大切な人とあなた自身を守るために～

市民の皆さま、事業者の皆さまには、感染防止対策にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

沖縄県の緊急事態宣言期間が延長されました。これまでの自粛要請等の効果により、新規感染者の減少傾向が見られるものの、いまだ医療状況はひっ迫し、警戒レベルの判断指標が高い水準にあります。

また、沖縄市においては、直近1週間の、人口10万人当たりの新規陽性者数が、依然として、100人を上回る、厳しい状況にあります。模合やバーベキュー等の、会食による感染者が後を絶たず、ウイルスが家庭内に持ち込まれ、家庭内感染が増加しております。

感染症は身近にあります。どうか、あなた自身や大切な人を守るために、警戒を強め、不要不急の外出自粛、感染対策の徹底を、引き続き、お願いします。

一方、感染対策の大きな切り札となるワクチン接種については、集団接種会場において、順調に進んでおります。加えて、市内医療機関の個別接種も、順次開設しているところでございます。

市民の皆さまには、県が設置した広域接種センターでの利用も視野に、接種をご検討いただくとともに、本市としましても、接種を希望するすべての市民が、安心して円滑に接種できるよう、全力で取り組んでまいります。

令和3年6月18日
沖縄市長 桑江 朝千夫